

「学生論文・若手論文」を募集いたします。

ご承知のように、コロナ禍のために学会や学術交流会の中止や延期が相次いでおります。第 29 回環境化学討論会も今年の開催は見送られることとなり、社会人研究者にとりましても、発表や意見交換の場を失うことになりました。また、大学生や大学院生、特に学会発表を業績として就職活動に役立てようとする今年度の卒業、終了見込みの学生にとっては、大きな機会の損失となっています。

このような背景から、若手研究者や学生の皆様の研究業績の発表の場として本誌を活用していただければいかがかと考え、企画論文「学生論文・若手論文」を募集させていただきます。

<概要>

1. 筆頭著者の身分は、学生（大学生、大学院生、高等専門学校生、高校生など、社会人学生を含む）と若手研究者(35歳未満の特任講師・助教のほか、ポスドク等)とする。
2. 審査基準は、研究レポート、技術レポートに準じる。
3. 投稿者は、投稿時に「学生・若手論文」であることを事務局に伝達する。
4. 査読期間は、初回の審査結果を原則として査読開始日から 1 ヶ月以内に伝達するものとする。

また、未定ですが、「学生・若手論文賞（仮称）」の新設を検討しています。

なお、募集期間は、暫定的に今年度限りとしますが、「学生・若手論文」の恒久的設置も念頭に準備を進めています。

令和 2 年 8 月 7 日

「環境化学」誌編集委員会